

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 外観及び特性	2
5 寸法	3
6 その他の品質	3
7 試験	3
7.1 試験状態	3
7.2 試験方法	3
7.2.1 外観	3
7.2.2 寸法	3
7.2.3 見掛密度	4
7.2.4 耐酸減量	4
7.2.5 吸液速度	4
7.2.6 吸水度	5
7.2.7 引張強さ	6
7.2.8 電気抵抗	6
7.2.9 遊離塩素量	8
8 検査	9
解説	10

## まえがき

この規格は、小形鉛分科会から原案を添えて電池工業会規格を改正すべきとの申出があり、一般社団法人電池工業会二次電池技術委員会及び電源システム標準化委員会の審議を経て、改正した電池工業会規格である。

これによって、**SBA S 0406:2017** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。一般社団法人電池工業会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## 鉛蓄電池用 AGM セパレーター

## Absorbent Glass Mat Separator for Lead Acid Battery

## 序文

この規格は、1990年に制定された日本蓄電池工業会技術資料 **SBA 4501**（鉛蓄電池用リテイナーマット）を基に、基本的な技術内容を変更することなく作成した電池工業会規格である。2005年に制定され、今回（2023年）規定の内容について見直しを行った。

## 1 適用範囲

この規格は、制御弁式鉛蓄電池（VRLA 電池）などの鉛蓄電池の極板間の短絡防止、間隔保持及び電解液保持の目的で、正極板と負極板との間へ挿入する微孔性で弾力性のあるセパレーター（以下、AGM セパレーターという。）について規定する。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS B 7503** ダイアルゲージ  
**JIS B 7507** 製品の幾何特性仕様（GPS）一寸法測定機—ノギス  
**JIS B 7516** 金属製直尺  
**JIS H 2105** 鉛地金  
**JIS H 2113** カドミウム地金  
**JIS K 8005** 容量分析用標準物質  
**JIS K 8247** 過マンガン酸カリウム（試薬）  
**JIS K 8541** 硝酸（試薬）  
**JIS K 8550** 硝酸銀（試薬）  
**JIS K 8951** 硫酸（試薬）  
**JIS R 3503** 化学分析用ガラス器具  
**JIS Z 8703** 試験場所の標準状態  
**SBA S 0405** 二次電池用語  
**SBA S 0407** 鉛蓄電池用硫酸